

市報ゆふ

2013.1 Vol.88

あらかしの森の林通信



市長・市議会議員新春のごあいさつ

由布市コミュニティ事業通信 vol.3

税の申告はお早めに



2013

新年のごあいさつ

由布市議会 議長
生野 征平



由布市長
首藤 奉文

新年明けましておめでとうございます。
皆さまには輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、由布市政に對しまして、市民の皆さまからの深いご理解とご協力、また温かいご支援をいただきましたことを衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、挾間町・庄内町・湯布院町の合併により誕生いたしました由布市は、市政発足から8年目を迎えることとなります。

これまで、市民の皆さまをはじめとして、由布市に関わるすべての方々のおかげをもちまして、行財政の一層の効率化を図りつつ、小中学校校舎の耐震化整備をはじめ、子育て支援対策、小規模集落対策、観光振興など「由布市総合計画」に沿いましたさまざまな事

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、7月に九州北部を襲った記録的な豪雨により、湯布院町岳本地区を中心に甚大な被害が発生しました。被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。改めて、災害に強いまちづくりと危機管理体制の重要性を認識させられた年でありました。

さて、市議会では、これまで本会議のインターネット中継や市民アンケート調査を行うなど、開かれた議会と活力ある議会運営に努めてまいりました。昨年はその一環として市内3会場で市民の皆さまとの意見交換会を行い、多くの市民のご参加をいただく中、厳しいご意見や貴重な提言を数多くいただきました。ご意

業に取り組んでまいりました。

今後とも農業をはじめとする産業振興、子育て支援、地域の活性化、そして組織再編など、さまざまな課題が山積しておりますが、就任当初から掲げております「融和」「協働」の理念のもと、由布市がさらに「発展」いたしますよう、そして市民の皆さまが笑顔で、安心して暮らしていきますよう、初心に立ち返り全力を注いでまいりますので、どうか変わらぬご指導とご支援をいただきますようお願いいたします。

結びに、本年が平和で明るい年になりますことを願いますとともに、皆さまが健康で、そして笑顔あふれ、心安らかに暮らせる年になりますようお祈り申し上げます。まして、新年のごあいさつとさせていただきます。

見等は真摯に受け止め、これからの議会運営に反映させていただくとともに、今後も、より身近な議会、開かれた議会の実現を目指し、市議会の改革・活性化に取り組んでまいります。

また、本年は、二元代表制の一翼を担う市民の代表者として、これからの市議会のあり方を問う重要な年であります。地方分権、地方主権時代を迎え、議員自らの意識改革と議会が果たすべき役割を再認識する必要があります。議会および議員の活動原則等の基本的事項を定める議会基本条例の制定にも、全力で取り組む所存であります。

結びに、本年が皆さまにとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

地域のことは自分たちで

最後のワークショップが無事終了！ いざ！計画の実行へ

問い合わせ●総合政策課（庄内庁舎） ☎ 097-582-1111（内線 227）

（猪野竹ノ下）
毎回多くの参加者が集まりました



（塚原）
良いキャッチフレーズに票！



▲班代表者によるアイデアの発表（幸野）

今年7月から市内3地区（庄内町・猪野竹ノ下地区、湯布院町・幸野地区および塚原地区）で実施している由布コミュニティ（地域の底力再生）事業が、11月の最終ワークショップをもって終了しました。

今回の通信では、第3回目のワークショップと最後となった第4回目のワークショップの様子を報告し、地域住民の皆さんと協働して完成した各地区の振興計画をご紹介します。

第3回目のワークショップは、10月6日から10月28日にかけて各地区で行われ、第1回目および第2回目が出たさまざまなアイデアを集約し、実現に向けて具体的に何ができるか話し合いました。テーマごとに各班に分かれて、我が地区の将来のため、参加者たちは真剣に話し合っていました。

また、11月16日から11月25日にかけて、各地区で第4回目のワークショップが行われま

した。第3回目の結果を受けて、はじめにテーマごとに事業を短期から長期の時間軸に分けて、実際に誰が、いつ・どのようにして行うのか推進体制を協議。その後、全体目標となる地区のキャッチフレーズを、参加者全員の投票により決定して、班ごとに発表しました。

各地区とも、地域住民の皆さんによるまちづくりがスタートしました。今後は、完成した計画を地域住民の皆さんに周知徹底することはもちろん、できることから着実に計画を実行することが求められます。

由布コミュニティ事業とは？

行政が住民の方々の共通認識や合意形成づくりを支援しながら、住民の方々が主体となって地域の諸課題を解決しながら、地域の魅力を生かし、絆や連帯を深め、地域の活性化を目指す事業です。

また、3年間の事業である本事業は、1年目の前半で合計4回のワークショップを通じて地区の振興計画づくりを行い、1年目の後半から2年目、3年目にわたって計画実現に向けて事業を実施します。さらに、2年目と3年目の終わりには、事業の進捗状況を確認および評価して、計画の見直しを行います。実施地区には、3年間で合計70万円の助成を行っています。



完成した各地区の振興計画をご紹介します！

地域づくりは
これからです！
輝く地域を目指して
頑張ってください！



塚原地区

日本で最も美しい村 塚原

塚原の宝発見プロジェクト

自然環境を生かした 塚原づくり

第一次産業の活性化（観光と農業）
自然を生かした産業開発（天体観測等）
塚原の宝発見プロジェクト
向山ウォーキング周遊コースの整備

すぐに
取り組む計画

塚原の宝発見プロジェクト
→霧島神社を中心に“宮の駅”構想を
練る！

重点計画

宮の駅プロジェクト（実行）
→農産物の直販、芸能発表、水、甘酒

長期的に
取り組む計画

向山周辺に遊歩道を！
塚を整備する（99カ所）
インターを起点としたアイデアを
スポーツ運動公園

【チーム名：「宮の駅」構想チーム】

塚原の輪はひとつ！！

地域交流を生かした 塚原づくり

伝統文化の継承（一人ひとりの自覚）
塚原みなこい祭り（内なる芸発表）
みんなが集う場所

すぐに
取り組む計画

塚原みなこい祭りの実施

重点計画

伝承文化保存会による継承

長期的に
取り組む計画

みんなが集う場所づくり

【チーム名：今昔の風】

みな来い恋塚原

生活の利便性の向上を目指した 塚原づくり

みなこい道路（スマートインター）
塚の駅
安全安心塚原（防災対策）
すみよい塚原
道路の整備

すぐに
取り組む計画

塚原地区のハザードマップ作成
防災・防犯研修

重点計画

山の駅整備
（出入口周辺の集える場所づくり）

長期的に
取り組む計画

「塚」プロジェクト
①塚原のオリジナルソングをみんなで
つくる！！
②九十九塚の民話伝承

【チーム名：みな来い恋塚原】

幸野地区

心をひとつに 幸野未来創造！

A 班 幸せの湯 未来 創造図

共同温泉を生かした 幸野づくり

幸せの湯環境整備
（空地に桜植樹、公園整備）
幸せの湯温泉PR
（ワンコイン化、マスコミPR）
幸せの湯未来想像図
（花見の開催、スポーツ）

すぐに
取り組む計画

植栽（家族の木）
グランドゴルフ場整備
（ゲートボール）

重点計画

温泉周辺の環境整備

長期的に
取り組む計画

農産物販売所整備

【チーム名：「幸せの湯」未来創造】

B 班 尾子岳（まんじゅう山）に登山道

自然環境を生かした 幸野づくり

日本一の山桜の里づくりに協賛
幸野アメニティに協賛
農地・水保全管理事業に協賛
史跡マップづくり
鍋倉川水辺環境整備、
花いっぱい運動
まんじゅう山プロジェクト

すぐに
取り組む計画

太古の大穴調査
史跡マップの作成

重点計画

尾子岳に登山道
→道しるべづくり
マンジュシャゲ

長期的に
取り組む計画

山桜の植樹

【チーム名：まんじゅう山探検隊！】

C 班 幸野生活しやすい環境づくり

生活利便性の向上を目指した 幸野づくり

金比羅山を広める（維持管理）
水地線の道が狭い（離合所をつくる）
幸野コンビニ作戦
市道中川線改良整備
幸野の魅力PR作戦

すぐに
取り組む計画

金比羅宮の清掃

重点計画

金比羅宮のPR
金比羅宮の整備
水地線の離合所（参道も含む）

長期的に
取り組む計画

コンビニ作戦

【チーム名：幸野よからう会】

猪野竹ノ下地区

自然と伝統 絆を活かしたふるさと作り

1 班 自然あふれる猪野竹ノ下めぐり

歴史・地域資源を生かした 猪野竹ノ下づくり

猪野竹ノ下めぐり
（案内板作成・設置、パンフレットの作成）
自然を満喫
（ウォーキング・森林浴コース作る）
ホテル・自然を守る（草刈りなど）

すぐに
取り組む計画

案内板作成 設置
パンフレット作成
ウォーキングコース（森林浴）を作る

重点計画

案内板作成
再発見PR
ウォーキングコース作成

長期的に
取り組む計画

ホテル環境の整備
滝周辺の整備（トンネル）

【チーム名：え〜とこ探そう☆】

2 班 自然と伝統を生かした村づくり

地域間交流を生かした 猪野竹ノ下づくり

自然を生かした魅力づくり
（共有地に桜公園、動物園を作る）
お祭りを生かした魅力づくり
（お大師様・天神様・稲荷様）
農産物を生かした魅力づくり
（販売所・特産品・野菜づくり）

すぐに
取り組む計画

桜の植栽（猪野原を桜公園に）
ふるさとの魅力を活かしたイベント
食、ホテル、農産物、交流

重点計画

野菜づくり講習会、料理講習会
若者参加を呼びかける
天神様、稲荷様の整備

長期的に
取り組む計画

販売所の設置、
既存のお祭りの継承

【チーム名：花咲かせ隊】

3 班 猪野竹ノ下安全安心の集落づくり

生活利便性の向上を目指した 猪野竹ノ下づくり

猪野竹ノ下安全安心プロジェクト
（危険場所のマップ作成、防災訓練実施）

猪野竹ノ下環境プロジェクト
（ゴミ捨て・空き缶ポイ捨ての注意板作成）

すぐに
取り組む計画

ゴミ捨て・空き缶ポイ捨ての注意板をつ
くる

重点計画

猪野竹ノ下危険箇所のマップの作成
防災プランの作成

長期的に
取り組む計画

防災訓練の実施

【チーム名：安全安心の集落づくり】

事業実施地区の取り組みをご紹介します（一例）



1年目 秋の味覚を堪能！

幸野地区産業祭

11月23日、幸野地区で毎年恒例の産業文化祭が開催されました。当日は、農産物品評会をはじめ、この日に合わせて地区の子どもたちが描いた絵の展示や地元消防団による焼き鳥、おでん、幸野地区より豚汁、おにぎりなどが振る舞われました。また、由布コミュニティ事業の助成を受けて、今年は湯平子供神楽も奉納され、多くの地域住民が祭りを楽しみました。

▲品評会には65点出品されました。

2年目 秋の実りに感謝して 朴木地区収穫祭

11月25日には、朴木地区で収穫祭が行われ、晴天の中、多くの地域住民が参加しました。朴木小学校の閉校に伴って規模を縮小していた収穫祭ですが、由布コミュニティ事業の助成もあり、盛大に開催。

当日は餅つき大会から始まり、旧朴木小学校講堂ステージでは、笑劇団あっちゅうまの演劇やのど自慢大会などさまざまな催しが行われました。また、特設テントでは農産物の直売やわた菓子作りなども行われ、参加者らは秋の恵みを堪能していました。



▲地元出身者によるフラダンス披露



▲勇壮な陣屋太鼓の演奏

『由布コミュニティシンポジウム』を開催します！

コミュニティな一日！ “YUFUコミュニティ×ゆふいんラヂオ”

毎年開催していたフォーラムYUFUを改め、今年度は由布コミュニティシンポジウムを開催します。

基調講演をはじめ、由布コミュニティ（地域の底力再生）事業を実践している地区の事例発表や各団体代表者らによるパネルディスカッションなどを通じて、市内コミュニティ組織の役割とこれからのあり方などを考えます。

また、今回はラジオを通じて地域社会に貢献している株式会社ゆふいんラヂオ局と協働で開催します。

“地域コミュニティ”について、一緒に考えてみませんか？

入場無料ですので、ぜひお越しください！



【日時】 2月2日(土) 午後2時～午後4時30分

【場所】 はさま未来館・3階大ホール

【内容】 ●基調講演 演題：地域におけるコミュニティ放送の役割
講師：(株)ゆふいんラヂオ局 局長 梅本 靖之 氏

●事例発表 事業実施地区代表者

●講評 由布コミュニティ（地域の底力再生）事業アドバイザー
大分大学 産学官連携推進機構 准教授 井上 昌美 氏

●パネルディスカッション テーマ：これからのコミュニティ組織の可能性 各団体代表者

※当日の様子は、後日ゆふいんラヂオ局で放送予定。 主催：由布市 後援：(株)ゆふいんラヂオ局

入札参加資格審査申請のお知らせ

●物品(委託)などの入札参加資格審査申請は、**3月15日までに**

平成25年度に、由布市が発注する各種委託業務、物品の買い入れ、製造の請負(工事を除く)、その他の契約に係る競争入札(見積もり)に参加を希望される方は、申請書の受け付けを次のとおり行います。

なお、平成24年2月に「平成24・25年度競争入札参加資格審査申請」を提出している場合、今回の申請は必要ありません。



●建設工事などの入札参加資格審査申請は、**2月28日までに**

平成25・26年度に、由布市が発注する測量・建設コンサルタント業務等の入札参加資格審査申請の受け付けを次のとおり行います。

なお、建設工事業者については、平成24年2月に「平成24・25年度競争入札参加資格審査申請」を提出している場合、今回の申請は必要ありません。

●受付期間

2月1日(金)～2月28日(木)
午前8時30分～午後5時
(土日・祝日を除く)

●受付場所

契約管理課
(庄内庁舎2階)

●提出方法

持参または郵送
(2月28日必着)

※申請手続きに関する詳細については、ホームページにてご確認ください。なお、各種要綱、様式等はホームページからダウンロードしてください。または契約管理課までお越しただければお渡しします。

●提出方法

持参または郵送
(3月15日必着)

●受付場所

契約管理課
(庄内庁舎2階)

●提出方法

持参または郵送
(3月15日必着)

問い合わせ ◆契約管理課 ☎097-582-1111 (内線244)

<http://city.yufu.oita.jp/>

「いのちの循環を大切に」市民の集いを開催

12月8日、はさま未来館で第8回「いのちの循環を大切に」市民の集い」が行われました。人権作文や標語、ポスターの入賞者表彰と最優秀作品の朗読に続いて、ロンドンオリンピック女子ホッケー日本代表の岩尾幸美氏が「目標☆出会☆夢の実現」と題して講演を行いました。最後に挟間中学校吹奏楽部が演奏を披露し、心を一つにすることの大切さを音楽で表現しました。お互いを支え合い、尊重し合うことの大切さに気付かされる集いとなりました。



講演する岩尾幸美氏



「災害時は日常を支える」

平成24年度由布市協働のまちづくり市民交流会

由布市と由布市社会福祉協議会は、地震、風水害などによる大規模な災害が発生した時に、迅速かつ効率的に被災者に対する生活支援活動を行うことができるよう、「由布市災害ボランティアセンター」の設置、運営に関する協定」を結びました。

そこで、「災害時は日常を支える」というテーマで、災害に対して市民の皆さんをはじめ、地域や事業所、団体などが、日常どんな心構えや備えをしておくべきかを考えていただく機会として、市民交流会を開催します。

催します。

日時 2月9日(土)

午後1時30分～午後4時

場所 庄内公民館 大ホール

主催 由布市社会福祉協議会

共催 由布市

協力 おおいたボランティア・NPOセンター

講師 村野淳子さん

(大分県社会福祉協議会 専門員)

【問い合わせ】

由布市社会福祉協議会

☎097-582-12756

入場無料



税の申告はお早めに

平成24年分所得税等確定申告のご案内

場所：確定申告会場（大分商工会議所ビル6階）
※確定申告に関するお問い合わせは大分税務署へ。

◆所得税・消費税（個人事業者）・贈与税の申告相談と受付

期間 **2月18日(月)～3月15日(金)**

※休日開設日 2月24日(日)および3月3日(日)

受付時間 **午前9時～午後4時**

※大分税務署内には確定申告会場は開設していません。

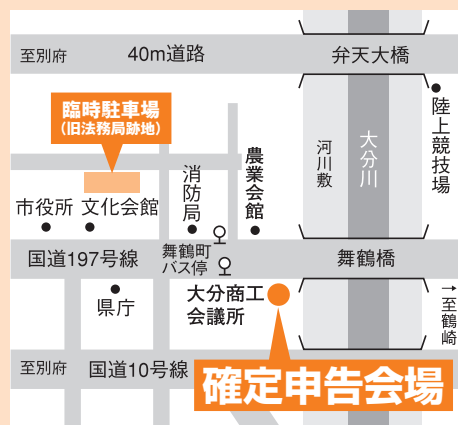
※確定申告会場に関するお問い合わせは、大分税務署（☎097-532-4171：自動音声案内）へお願いします。
（大分商工会議所へのお問い合わせはご遠慮ください）

◆税理士会大支部による確定申告無料相談

（給与・年金所得者を対象）と受け付け

期間 **2月8日(金)～2月15日(金)** ※土日・祝日を除く

受付時間 **午前9時～午前11時、午後1時～午後3時まで**



▲昨年まで弁天大橋下に専用駐車場を設けていましたが、今年は工事のため利用できません。なお、臨時駐車場として旧法務局跡地を利用できますが、確定申告会場まで約1kmありますので、できるだけ公共交通機関（バス停：舞鶴町）をご利用ください。

●自宅で申告書を作成できます



国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができます。税務署へは、①電子申告（e-Tax）でデータを送信、または②印刷して提出のいずれかにより申告できます。

詳細は、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）やe-Taxホームページ（<http://www.e-tax.nta.go.jp>）をご覧ください。

●申告書を郵送する場合

大分税務署（〒870-8616 大分中央郵便局私書箱16号）

※申告書の控えに収受日付印が必要な場合は、控えと切手を貼付した返信用封筒を同封してください（税務署の文書収受箱へ投函する場合も同様です）。

なお、後日、申告書の控えのみをお持ちいただいても、収受日付印は押印できませんのでご注意ください。

※確定申告における用紙等は税務署や市役所窓口を用意していますが、国税庁ホームページからもダウンロードできます。

問い合わせ●大分税務署 ☎097-532-4171（自動音声案内）

市県民税の申告・確定申告相談日

申告相談内容	申告会場	申告日（期間）	受付時間
年金収入のみの方 （国民年金・厚生年金・共済年金等）	庄内庁舎 3 階大会議室	2月12日(火)	午前の部 午前9時～11時 午後の部 午後1時～4時
	湯布院コミュニティセンター	2月15日(金)	
	挾間庁舎 4 階大会議室	2月13日(水)・14日(木)	
市県民税 確定申告	挾間庁舎 4 階大会議室	2月18日(月)～3月15日(金) (土日・祝日を除く)	
	庄内庁舎 3 階大会議室		
	湯布院コミュニティセンター		
税理士による無料申告相談 (南九州税理士会より 税理士が派遣されます。)	挾間庁舎 4 階大会議室	2月18日(月)～2月22日(金)	
	庄内庁舎 3 階大会議室	2月20日(水)～2月22日(金)	
	湯布院コミュニティセンター	2月20日(水)～2月22日(金)	

※休日開設日 **3月3日(日)**

※挾間申告会場は、挾間庁舎 4 階大会議室で開設します。（はさま未来館では、開設しませんのでご注意ください。）

※災害による雑損控除の相談は、税理士による無料申告相談日に実施します。

問い合わせ●税務課市民税係（庄内庁舎） ☎097-582-1111（内線145・146）

「税についての作文」表彰式が行われました

租税教育推進活動の一環として、毎年国税庁および全国納税貯蓄組合連合会共催のもと「税についての作文」を中学生から募集しています。今年度は、挾間中学校3年生の中野葉月さんが由布市長賞を、湯布院中学校3年生の山本あかりさんが由布市教育委員会教育長賞をそれぞれ受賞しました。2人の作品をご紹介します。おめでとうございます。

※原文のまま掲載

◆由布市長賞



税の大切さ

由布市立挾間中学校三年 中野 葉月

私は、今回「税」についての作文を書くにあたって、あまり自分が税金について知らない事に気づきました。そこで、家族に、「税金って、どんなことに使われちゃよんのかな。」と、聞いてみました。その中で、

「税金は、九州北部豪雨とかの復興にも利用されちゃよんので。」と、言った父の言葉がとても印象に残りました。

今年の夏、テレビをつけると大雨洪水警報のテロップが流れ、ニュースでは、土砂が家に流れ込んで来たり、ボートに乗って移動する人たちの様子が連日放送されていました。福岡県など近くの都市で起こった出来事でした。さらに、ここ大分県の竹田市などでも大雨が降り続き、被害はどんどん拡大していきましたが、テレビを通して見るその光景はどこか、別の世界の事を見ている様でした。しかし、ある日の新聞の一面の「由布院金鱗湖氾濫」の文字が、私の目の前に飛びこんで来ました。大きく載せられたその写真は、今まで私の見た事がない光景でした。その時、今まで沸かなかった実感が急に沸いて来ました。その後、この大豪雨は「九州北部豪雨」として発表されました。そして、しばらくしてからテレビでは復興の様子が放送されていた。それを見て、こんなに近くに住んでいるのに何もできないことに自分の無力さを感じました。

税金にはいろいろな税金があります。所得税や消費税が、なじみのある税金ではないでしょうか。特に消費税は消費者の全てが納める税金です。だから、納められた税金の一部が、復興に使用されれば現地で作業をされている者にはかきません、少しでも復興に携わることになります。

そして今年、消費税が2014年までに5パーセントから10パーセントにまで上げられる法案が国会で可決しました。消費税が上がる事によって、国の収入は増加します。その増加した分の税金をどこで使うかが、重要になると思います。この災害大分県では、毎年規模の大小はありますが何らかの災害が起こります。そして、そんな時に全ての国民から納められた税金を復興の財源やそれらの医療現場などの費用に使ってもらえば、納めた人たちも他人様の様にはならなくなるし、ボランティアの活動をしたくてもできない人にとっては、他のどんな使われ方より良いと思います。国民が納めた税金を国民のために使うことによって、より良い生活が送れると思います。

◆由布市教育委員会教育長賞



人の命を守る税

由布市立湯布院中学校三年 山本 あかり

今年の夏、大分県では記録的な豪雨による災害がありました。テレビをつけると、土砂くずれの中から人を探し出す、消防の方々が目に映りました。私はその時、ふと思ったことがあります。それは、消防の方々は、どこから、給料をもらっているのだからということ、災害の復旧費はどこから出ているのだからということでした。私は以前、災害のあった所に募金をしている人を見たことがあります。しかし、それだけで足りるのだろうかという点を疑問に思っていました。そしてこれらの点について、答えをくれたのが、租税教室でした。

租税教室では、税務署の方が来てくれ、税についての授業をしてくださいました。私は、税について、とてもかた苦しいイメージがあり、私達には、まだ関係のないことだと思っていました。しかし、その考えは間違いで、税は私達にも、とても深い関わりがあることを知りました。特に驚いたことは、税にもたくさん種類があるということでした。土木費や警察費、私達に特に関係性のある教育費にはたくさん税金が支払われていて、私達が、今こうして学校に行けるのは、税のおかげなんだということが分かりました。そんな中で、消防費、災害復旧費というものがありません。私は話を聞いていく内に、自分の疑問点とつながる事に気づきました。消防の方々の給料、災害の復旧費は税金で支払われているということを知り、とても驚きました。税金は、国民が商品などを買うときに納める税ということ、私達も、災害の復旧のために、力になっているんだとうれしくなりました。普段、何げなく商品を買っていることでも、人のために役に立っているということ、もう少し、税金に対する見方を考えようと思いました。さまざまなことに使われている私達の税金は、私達が生活するのに、なくてはならない存在です。そのことが、租税教室を受けて初めて分かりました。税は、前の私のようにかた苦しいというイメージを持っていた人がたくさんいると思います。しかし、その考えは間違っているということ、もともとたくさんの人に知ってほしいです。税がなければ、私達は生活できないし、災害や、病気でいきなり倒れたときに救急車にもお金を払わないといけなくなります。税は、人の命を守り、生活を守る、私達の身近な存在です。自分達にもっとも関係のある税を、より多くの人に知ってもらい、この社会をよりよいものにつくりあげていくことが大切だと考えます。そのためには、今の私達の世代から、より多くの税の知識を身につけて、これからの社会に貢献できるようにしていく必要があります。私も、これからは常に自分の回りにある税について、もっと深く知っていきたいと思っています。

「償却資産の申告」はお早めに

会社や個人で事業を行っている方が事業のために用いることができる構築物、機械、器具、備品などの有形固定資産を「償却資産」といい、固定資産税の課税対象となっています。

●償却資産の具体例

資産の種類	主な償却資産の例示
構築物	舗装路面、広告塔、門、塀など
機械および装置	各種製造設備等の機械および装置など
船舶・航空機	船・飛行機・ヘリコプターなど
車両および運搬具	大型特殊車両、構内運搬車など ※自動車税、軽自動車税の対象となる者は除く。
工具、器具および備品	事務用機器（複写機、パソコンなど）、エアコン、陳列ケース、医療用機器、自動販売機など

平成25年1月1日現在の「償却資産」の所有状況を1月31日までに、平成25年度申告書として税務課へ提出をお願いします。

●問い合わせ 税務課資産税係（庄内庁舎）

☎097-582-1111（内線141・143）

電子証明書の更新手続きはお済みですか

電子証明書とは、国税電子申告・納税システム（e-TAX）および地方税ポータルシステム（e-LTAX）をはじめとしたインターネットを利用して行政手続きを行う際に、本人確認の役割を果たすものです。

有効期限は発行日から3年です。期限間近の方やすでに期限を過ぎている方については、窓口での更新手続きが必要です。

詳しくは、公的個人認証サービスポータルサイトをご覧ください。

※更新手続きには本人確認用書類のほか、発行手数料が必要です。

税務課（庄内庁舎）

☎097-582-1111（内線147）

市民課（庄内庁舎）

☎097-582-1111（内線152）

公的個人認証サービスポータルサイト
<http://www.jpki.go.jp/>

問い合わせ

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

健康診査は受けましたか？

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病等の生活習慣病の早期発見、早期治療のため、健康診査を実施しています。

◆受診券の有効期限は3月31日までです。

すでに生活習慣病等の治療をされている方や、本年度特定健診またはそれに相当する健診を受診された方は、必ずしも受診する必要はありません。

◆健診を受ける際に持参するもの

後期高齢者医療被保険者証と健康診査受診券

◆問い合わせ

大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771（代表）
保険課（湯布院庁舎） ☎097-784-3111（内線335）

社会保険料控除証明書

送付のお知らせ

確定申告や市県民税の申告に必要な社会保険料控除証明書（平成24年中に納付した国民健康保険税額・後期高齢者医療保険料額・介護保険料額の証明書）は、1月中旬に郵送を予定しています。

ただし、特別徴収対象者の方で、年金からの支払いをされた保険税・保険料については、各年金保険者（日本年金機構等）から送付される「公的年金等の源泉徴収票」に証明額が記載されます。

◆問い合わせ

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料について
保険課保険係 ☎097-784-3111（内線332・333）
介護保険料について
健康増進課介護保険係 ☎097-784-3111（内線353）

健康バランス教室

開催日・会場

参加には申し込み
が必要です。

無料で専門の先生の講義が受けられ
自分の健康の向上を考える良い機会です。
皆さんの参加をお待ちしています！

開催日 会場

申込締切

2月1日(金)	庄内 ▶ 庄内保健センター	1月25日(金)
2月4日(月)	挾間 ▶ はさま未来館健康センター	1月29日(火)
2月8日(金)	湯布院 ▶ コミュニティセンター学習室	2月5日(火)

時間

午前9時～午前11時30分（受付 午前8時40分～）
※ 各会場共通

運動編

効率的にエネルギー消費する お得な運動実践方法

歩き方・ストレッチ・筋力トレーニング・
有酸素運動などの効果的な方法が学べます。

講師

大分県地域成人病健診センター
運動指導士 長野 政康 氏

食事編

血糖値を下げ代謝を良くする お得な食事実践方法

結婚式でたくさん食べたいけど…
バイキングにいきたいけど…
バランスの良い食事とは？など、
日常の疑問にお答えします。

講師

大分県栄養士会
管理栄養士 溝邊 淑子 氏



- Q1 ヘモグロビン A1c を正常値に
近づけるには？
- Q2 血圧を正常血圧に近づけるには？
- Q3 中性脂肪を正常値に近づけるには？
- Q4 LDL・HDLコレステロールを正常値に
近づけるには？

そんな問題の解決方法
運動と食事のポイントを
紹介します！

【申込先・問い合わせ】

庄内：庄内保健センター ☎ 097-582-1111（内線 500）
挾間：挾間健康センター ☎ 097-583-1111（内線 2120）
湯布院：健康増進課 ☎ 0977-84-3111（内線 365）

募集!! 由布市キャンペーンレディ

募集人員◆2人

活動期間◆1年間

応募資格◆次の条件に該当する方

- ・年齢満18歳以上の女性。(学生を除く)
- ・市内に在住または、市内の事業所等に勤務している方。
- ・1年間に20日程度、市や観光協会等の行事(祭り・テレビ・雑誌など)に参加し、市の概要や観光等をPRできる方。
- ・健康で明るい方。

応募方法◆自薦、他薦(家族、職場、自治区、友人など)は問いません。

・他薦の場合は、本人の同意を得ること。

・申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送のこと。

審査方法◆一次審査は書類審査、二次審査は面接(3月9日(土)予定)

※審査で惜しくも漏れた方の公表は一切いたしません。

表彰・賞◆4月開催「ゆふいん温泉まつり」会場での発表会にて表彰し

ます。副賞として主催者、後援者から賞品を贈呈します。

申込期日◆2月28日(木)【必着】

申込先・問い合わせ

◆〒879-5192 由布市湯布院町川上3738-1

商工観光課(湯布院庁舎) ☎0977-84-3111(内線514)

《応募用紙は、商工観光課と各地域振興課窓口に置いてあります》

たくさんの人と
直接お話をして由布市を
知ってもらえることが
うれしいです。
とても楽しく貴重な
体験ができますよ。



平成24年度由布市キャンペーンレディ
高倉佳乃さん(左)、阿南幸佳さん(右)

平成25年度 保育所(園)入所(園)のご案内

1月7日より平成25年度保育所(園)入所(園)の募集をしています。新規入所、継続入所を希望される方は書類の提出をお忘れではありませんか?



受付期間が1月31

日までとなっていますので、お忘れのないように書類の提出をお願いします。

詳しい内容については、12月号の市報ゆふに掲載しています。

●提出先・問い合わせ

子育て支援課(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111

地域振興課 福祉係(庄内庁舎)

☎097-582-1111

地域振興課 福祉係(挾間庁舎)

☎097-583-1111



挾間中学校で進路学習会開催 高校生活に向けて

11月29日、それぞれの進路に向けて、挾間中学校3年生と保護者を対象に進路学習会が開催されました。同学習会では由布高校をはじめ、大分市の県立高校、私立高校の紹介、高校生活への不安や悩みなどを集計、発表しました。また、由布高校の中川先生に進路決定のアドバイス等をいただきました。

3年生はこれから進路の最終決定を迫られる時期を迎えることとなります。自分の悔いのないように先生や家庭で話し合い、受験に向けて頑張ってください。



▲進路決定のアドバイスを真剣に聞く生徒たち

家畜伝染病予防法

一部改正に伴い報告が義務付けられました

昨年度の家畜伝染病予防法の一部改正に伴い、毎年2月1日を基準日として、家畜飼養者は牛・馬・豚・山羊・鶏等の飼養頭羽数等の県への報告が義務付けられました。

《定期報告書の提出義務》

鶏等の家さん（鶏・うずら・あひる・きじ・だちよう・ほろほろ鳥・七面鳥）を飼養されている小規模飼養者（100羽未満）の方で飼養羽数の異動のある方は次の連絡先へ電話での連絡をお願いします。（趣味で飼育している方を含みます。）この連絡を受けて定期報告書とし県へ報告します。

また、**新規での鶏等の飼育を始めた方は、必ず報告をお願いします。**高病原性鳥インフルエンザに備えて飼養羽数等の把握のための対応です。ご理解ご協力をお願いします。なお、牛・馬・豚等の飼育者の方は、後日報告書を送付します。

■報告書提出・連絡の期限

牛・馬・豚等……………4月1日（月）
鶏等……………5月31日（金）

■提出先・問い合わせ

由布市全域 由布市畜産センター
☎097-582-11344
挾間地域 農政課（挾間庁舎）
☎097-583-1111
庄内地域 地域振興課農林係（庄内庁舎）
☎097-582-1111
湯布院地域 地域振興課農林係（湯布院庁舎）
☎0977-84-3111



■家畜伝染病予防法の一部改正に関する問い合わせ
大分家畜保健衛生所 ☎097-541-5241

イノシシ被害に困っていませんか？ 電気柵設置費の一部を補助します！

イノシシによる農林産物への被害を防止するために、電気柵を設置する農林業者に対し、設置する経費を県と市が補助する事業です。希望者は、申し込みしてください。

なお、申込者多数の場合は、**抽選により**決定します。

■補助対象

由布市に住所があり、平成25年度購入予定の方。

電気柵1セット（2段・500m以上で63,000円以上の柵を設置した場合）の設置費2/3を補助します。補助額は42,000円になります。

■受付期間

1月15日（火）～2月8日（金）

■申込方法

左記の窓口へ電話または直接お申し込みください。

挾間地域 ● 農政課（挾間庁舎）

☎097-583-1111
（内線1334）

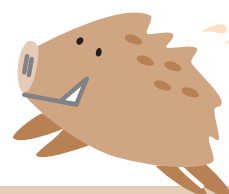
庄内地域 ● 地域振興課農林係（庄内庁舎）

☎097-582-1111
（内線123）

湯布院地域 ● 地域振興課農林係（湯布院庁舎）

☎0977-84-3111
（内線214）

※抽選は過去に補助を受けていない新規申込者を優先します。また、募集枠に達しなかった場合は、随時受付（先着順）を行い、募集枠に達し次第締め切りますのでご了承ください。





オンセンミスゴマツボなど

由布市の貴重な宝を知ろう

希少生物学習会(大分県絶滅危種保護活動委託事業)のご案内

大分県貝類談話会と由布市の共催で、由布市にしか生息しないといわれている「オンセンミスゴマツボ」等の希少生物学習会を開催します。当日はオンセンミスゴマツボをはじめとした、大分の希少な貝や魚の水槽等を展示します。皆さん、ふるってご参加ください。



水槽の中で動いている
オンセンミスゴマツボを
見ることができます！

日時

1月30日(水) 午前10時～午後0時30分

会場

由布市役所湯布院庁舎
コミュニティセンター大ホール

参加費

無料

(事前申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。)

内容

- ① オンセンミスゴマツボと陸産・淡水産貝類について
大分県貝類談話会会長 濱田 保 氏
- ② 由布市の貴重な生物と外来種について
大分県環境教育アドバイザー 松尾 敏生 氏
- ③ その他

問い合わせ

環境課(湯布院庁舎) ☎0977-84-3111 (内線524)

市営雇用促進住宅の入居者を募集します

■物件名および募集戸数

【物件名】市営雇用促進住宅 サンコープラスはさま 7戸

- ・1号棟 1階1戸 3階1戸 4階1戸
- ・2号棟 1階1戸 3階1戸 4階2戸

【所在地】由布市挾間町下市424番地2

【住宅概要】鉄筋コンクリート造5階建て「3DK」

【家賃】月額42,400円

・敷金 127,200円(家賃の3ヵ月分)

・駐車場 有り(有料) 1台2,625円

・浄化槽使用料 月額1,050円

【申込受付期間】1月10日(木)～1月31日(木) ※土曜日、日曜日を除く。

※なお、申し込み多数の場合は抽選となります。

■問い合わせ

建設課(挾間庁舎)

☎0977-583-1111 (内線1124)



環境カレンダー2月は何の月?

2月 世界湿地の日

1971年2月2日に締結されたラムサール条約(正式名称「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」)を記念して、毎年2月2日を「世界湿地の日」とするよう、1996年に定められました。

省エネルギー月間

冬季は暖房等によりエネルギー消費が増大することから、政府は毎年2月を「省エネルギー月間」と定め、国、地方公共団体、事業者および国民が一体となった省エネルギーの推進を呼びかけています。

今冬は数値目標のない節電となりますが、電力需給ピーク時(午前8～11時、午後5～8時)の暖房設定温度の見直し、風向の調節(暖房時は下向きに!)など、無理なくできる範囲内で、節電・省エネに取り組みしましょう。

【問い合わせ】環境課(湯布院庁舎)

☎0977-84-3111 (内線524)

ユ-バス

由布市コミュニティバス

中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は運休および変更となります。お間違えのないようご利用ください。

* 運休と変更のお知らせ *

運 休 便		
運休日	コース名	運休内容
1/24 (木)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター 13:45 発、 大学病院 13:55 発、庄内庁舎 14:25 発の各便
	湯 平 線	健康温泉館前 12:45 発の便
	酒 野 線	大学病院 13:25 発の便
2/6 (水)	シャトルバス	健康温泉館前 13:42 発、 大学病院 13:55 発、庄内庁舎 14:25 発の各便
	下 詰 線	大学病院 13:30 発の便

変 更 便				
変更日	1/24 (木) ・ 2/6 (水)			
変更内容	スクールバス各コースの帰り第1便の発車時刻が下記のとおり変更になります。			
コース名	始発バス停	発車時刻		
		変更前	変更後	
		水曜日以外	水曜日	
湯 平 コース	由布院駅前バスセンター	16:37	15:37	⇒ 12:52
塚 原 コース	湯布院中学校	16:40	15:15	⇒ 13:00
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:26	15:26	⇒ 13:06
		* 16:20		
大津留コース	庄内庁舎	16:32	15:32	⇒ 13:12
朴 木 コース	狭間中学校	17:00	15:50	⇒ 13:10
石 城 コース	庄内庁舎	16:33	15:33	⇒ 12:53

※11月～3月

問い合わせ

(コミュニティバス) 総務部 総合政策課 ☎097-582-1111(内線226)
(スクールバス) 教育委員会 教育総務課 ☎0977-84-3111(内線235)



おしえて! 国民年金

20歳がスタート!『国民年金』

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。皆さんは、国民年金について考えたことがありますか? 「年金なんてまだ関係ない」と思っていないですか? 国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やけがで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。ただし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。「あのときに…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう!

※20歳前に就職して厚生年金等に参加している方は、第2号被保険者となっていますので、加入手続きは不要です。

保険課 (湯布院庁舎)

問い合わせ ☎0977-84-3111 (内線330)
大分年金事務所
☎097-552-1211

7時まで窓口延長

窓口を延長している庁舎のお知らせ

1 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 挟	8 挟	9 湯	10 湯/庄	11 庄	12
13	14	15 挟	16 湯	17 湯/庄	18 庄	19
20	21 挟	22 挟	23 湯	24 湯/庄	25 庄	26
27	28 挟	29 挟	30 湯	31 湯/庄		

2 月

日	月	火	水	木	金	土
					1 庄	2
3	4 挟	5 挟	6 湯	7 湯/庄	8 庄	9
10	11	12 挟	13 湯	14 湯/庄	15 庄	16
17	18 挟	19 挟	20 湯	21 湯/庄	22 庄	23
24	25 挟	26 挟	27 湯	28 湯/庄		

統計のお知らせ

平成25年住宅・土地統計調査(10月予定)を実施するにあたり、1月～2月にかけて同調査の単位区設定(調査地図作成)を実施します。直接、皆さんのお宅にお伺いすることはありませんが、調査地図作成のため対象地区を調査員が巡回します。ご理解とご協力をお願いします。

- ◆ 期間 1月上旬から2月上旬にかけて
- ◆ 対象 由布市内で抽出された121地区
- ◆ 内容 (後日、対象地区自治委員に通知します。)
住宅・土地統計で使用する調査地図の作成

問い合わせ

総合政策課情報統計係(庄内庁舎)
☎097-582-1111 (内線222・225)





教えて! 甲斐指導員



明けまして おめでとうございます。今年もよろしくお願いします。
昨年以上に、由布市の農業発展のために頑張ります!

土作りを行います

土作りとは作物が育ちやすい土にすることです。冬は植えている作物も少なく、土壌改良に適しています。耕すだけでも、掘り起こした土は寒風にさらされることで害虫、病気、雑草の密度を下げる事が出来ます。そして、堆肥の投入は地力増進に一番有効な方法でしょう。この時期に堆肥を入れておくと、春夏野菜を植えるころには土になじみ、微生物を活性化させ、土の間に空気の層をつくり、排水や保水の改善になります。堆肥もいろいろありますが、完熟したものを使ってください。鶏フンを堆肥として多量に使う方がいますが間違いです。肥料成分、特に窒素有機肥料並みに含まれており、そこへ化成肥料を通常の分量で投入すると窒素過多となります。影響として、初期成育で軟弱徒長になり、食べた時に苦味を感じたり、灰汁が強かったりします。リン酸、カリも多く含まれていますので、購入した際は袋に書かれている成分表をよく確認してください。鶏フンは堆肥と考えずに、有機肥料として使ったほうがいいでしょう。これに対し、牛フンは肥料成分が低いので堆肥として考えてください。ただし、醗酵していない生や半生状態は別の障害をもたらすので注意が必要です。米ヌカなどを入れ醗酵させてから利用しましょう。私個人的には落ち葉の堆肥がおすすめです。

●**たまねぎ**…早生種は今月下旬が2回目の追肥となります。その後軽く土寄せを行います。春先に発生するべと病、疫病対策のため排水をよくしておきましょう。

●**だいこん、キャベツ、はくさい、ねぎ等々**…適時収穫していきます。病原菌に侵された株は土壌伝染するので、速やかに圃場外へ持ち出し処分しましょう。

●**ブロッコリー**…頂上部の大きなものの収穫適期は1週間しかありません。手で触りやわらかくなる前に収穫しましょう。脇芽を大きくするには、頂上部を収穫したあとに追肥をします。

●**葉物**…防寒対策をします。ビニールや不織布でトンネル被覆し保温します。強い寒風にあたると、葉先が黒くなるので注意してください。

病虫害の発生の8割方は土作りの失敗と言えます

◆問い合わせ 農政課(挾間庁舎)
☎097-583-1111(内線1327)

健康カレンダー

挾間 1月 9日(水) 1歳6ヵ月児健診
(13:15~ 挾間健康センター)

1月23日(水) 4~5ヵ月児健診
(13:15~ 挾間健康センター)

ちびっこ広場
(9:30~11:30 挾間健康センター)

1月11日・18日・25日
2月1日・8日・15日・22日

庄内 1月18日(金) 幼児健診
(13:15~ 庄内保健センター)

湯布院 1月22日(火) 4~5ヵ月児健診
(13:00~ コミュニティセンター)

休日在宅当番医

●内科・外科医

1/13 おさきホームケアクリニック(庄内) ☎097-582-0013

1/14 足立クリニック(湯布院) ☎0977-28-2226

1/20 ひろたクリニック(挾間) ☎097-583-5777

1/27 岩男病院(湯布院) ☎0977-84-3101

2/ 3 後藤医院(挾間) ☎097-540-7800

2/10 日野病院(湯布院) ☎0977-84-2181

2/11 川崎内科(挾間) ☎097-583-5211

2/17 宮崎医院(庄内) ☎097-582-0345

2/24 何松内科循環器科(挾間) ☎097-583-1131

●歯科医

1/13 酒井歯科(湯布院) ☎0977-28-2108

2/10 歯科吉村医院(湯布院) ☎0977-84-2077

商工会からお知らせ

平成24年分 確定申告決算説明会のご案内

平成24年分の所得税・消費税の確定申告決算説明会を次の日程で開催します。確定申告にあたっての留意点や改正事項など、大分税務署個人税部門の担当者が分かりやすく開設しますので、ぜひご参加ください。

- 日時 1月29日(火)
午前10時～ 事業所得者向け説明会
午後 2時～ 農業所得者向け説明会
- 場所 市役所庄内庁舎

1月の無料年金相談会のお知らせ

1月18日(金) 午前10時～午後3時
挾間町商工会館

●問い合わせ

挾間町商工会 ☎097-583-0235
庄内町商工会 ☎097-582-0094
湯布院町商工会 ☎0977-84-2445

由布市暴力絶滅対策協議会だより

暴力団追放不当要求責任者講習の開催 ～行政対象暴力の排除に向けて～

11月7日、「はさま未来館」において、公益財団法人暴力団追放大分県民会議主催の「不当要求防止責任者講習会」が開催され、市職員および教員、消防職員ら70人が受講しました。暴力団担当官から、暴力団情勢の説明・大分県暴力団排除条例の解説、DVDによる対応要領・対策等を学び、「暴力団との対応は、組織的に行うと共に毅然たる態度で」とのアドバイスを受けました。

最近では、不当な利益を得る目的で行政機関またはその職員を対象とした行政対象暴力が全国で発生している現状であるところから、職員らは真剣に受講しました。



めざせ!!
暴力のない
安全で住みよき日本一の由布市



〈事務局〉総務課「由布市暴力絶滅対策協議会」
☎097-582-1111 (内線205)

大分エコライフプラザ情報

●再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を
無料でお譲りします～

申込期限 ● 2月3日(日) 正午まで
大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

抽選日時 ● 2月3日(日) 12:30～
抽選にもれた人や抽選時間に間に合わなかった人のために、敗者復活のじゃんけん大会もあります。
※フリーマーケットは12月から2月までお休みします。3月のフリーマーケットに出店を希望する方は2月15日までに申し込みください。(必着)

問い合わせ ● 大分エコライフプラザ
☎097-588-1410

今月の税/料

- 国民健康保険税(普通)..... 8期分
- 介護保険料(普通)..... 8期分
- 後期高齢者医療保険料(普通)..... 7期分
- 入湯税..... 1月期分(12月分)

納期限 平成25年1月31日(木)

OBS ラジオ「ゆふばん!DX」 好評放送中!



まるんちゃん♪

由布市の情報発信番組「ゆふばん!DX」をご存じですか? 由布市のイベント情報やお知らせをはじめ、オススメグルメや観光スポットなどを毎週ご紹介しています。
<http://www.e-obs.com/blog/yufuban/>
番組ホームページも開設していますので、ぜひご覧ください。週末土曜日の午後はOBSラジオをよろしく願います。

■放送日時
毎週土曜日 午後1時～午後1時55分

◎取り上げてほしい話題等がありましたら、総務課秘書広報係(☎097-582-1111)までご連絡ください。

◎市役所各庁舎内にリクエストBOXを設置しました。どなたでもリクエストできますので、ぜひお気に入りの曲をリクエストしてください♪

◎メールリクエスト: y@e-obs.com

市長です

No. 84

文・首藤奉文



▲第8回いのちの循環を大切にする市民の集いでは、お互いを支えあうことの大切さを再認識しました。

みなさこんにちは市長です。
輝かしい新しい年となりました。皆さん明けましておめでとうござ
います。今年もよろしく願いいたします。一年間、いろいろな節目
がありますがこれほど新鮮な節目はありません。大晦日から時間で言
えばわずか1秒、すべてが切り替わってすがすがしい年が始まります。
皆さんは「今年こそ良い年になるよう頑張るぞ!!」と、ひそかに決意
をされていることでしょうか。実は私もそうです。「今年こそ、今のこの
気持ちを持ち続けるぞ」と。でも正月のお酒が入ると、酒の量に
応じて薄まってしまいます。何とも意志の弱い男だと反省ばかり。でも、
今年こそは」とまた思っています。

聖路加国際病院で現役としてご活躍の今年103歳の日野原重明先
生が

「一瞬が連なって一日となり、一年となり、一生となるのです。
きのうと同じように過ごした今日であっても、きのうはきのうの
一度きり、今日も一度きりの今日なのです。これほどかけがえの
ない今日を……無為に過ごすのは、あまりにももったいない」と

「あなたは何をみたのでしょうか 何と出逢ったのでしょうか
そのときからあなたの瞳が かやがきはじめました
あなたの そのときめきが 私にもつたわってきます」

詩集「微笑花」PHP研究所発行

今年も皆さんとともに元気で頑張ります。
今年が皆さんに取りましてすばらしい年となりますように！

キ★ラ★リ★編★集

新年明けましておめでとうございます。皆さんお正月はゆっくり過ごせましたか？私は毎年この時期になると、お餅やお雑煮の食べすぎで恐ろしくて体重計に乗れません（汗）

さて、今年も市内の色々な話題を皆さんにお届けできるよう頑張りますので、皆さんよろしく願います。（え）



▲12月18日におこなわれた、西庄内幼稚園の園児の餅つき体験の様子です。

『ふるさとアルバム』市報ゆふ

由布市の広報誌は、前半と後半の2部構成。前半の「市報ゆふ」は市からのお知らせが中心で、後半の「YUFUcity情報広場」は市内のイベントや話題などを中心に掲載しています。これからも皆さんに愛される“身近な情報誌”を目指します。



発行元

由布市役所総務部総務課
〒879-5498 由布市庄内町柿原302番地
TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>
印刷：株式会社インタープリッツ

★1月1日現在の『人の動き』は2月号でお知らせします。

由布市公式携帯サイト もば！ゆふ！

由布市では公式携帯サイト「もば！ゆふ！」を公開しています。市民が交流できる「ゆーふーの広場」を始め、観光情報や施設情報など由布市の情報満載です。ぜひご覧ください！

※パソコンやスマートフォンからでも見ることができます。



由布市公式携帯サイト「もば！ゆふ！」

<http://mobile.yufu-city.jp/>

由布市フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/YufuCity.PR>

由布市公式ツイッター

https://twitter.com/YufuCity_PR

問い合わせ●総務課（庄内庁舎）

☎ 097-582-1111（内線 206・208）

音は風にのって…
ゆふ いん ラヂオ局
～YUFU in RADIO STATION 87.4～

周波数

87.4
メガヘルツ

問い合わせ ☎0977-85-3001 FAX0977-85-4001

HP <http://www.874.fm> ✉ info@874.fm

※いただいた情報の放送判断は、局に委ねられます。

ゆふ



UFU

2013
JANUARY
1
Vol.88

City情報広場

良い年に
なれよう

ハッピーバースデー／由布高News
Yufuスポーツ情報広場
まちかどズームアップ
木綿の山通信
公民館からの学習情報
DEAR 図書館だより
みんなのひろば

写真は湯布院町湯平のジャンボ門松

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。

アドレス <http://kou.oita-ed.jp/yufu/>

検索



No.51

由布高
News

中高合同ボランティア清掃活動



12月9日、午前10時から約1時間、由布高校と湯布院・庄内・挾間中学校の生徒会が合同で、JR由布院駅、JR天神山駅ならびにJR向之原駅のボランティア清掃を実施しました。1校が3班に分かれ、1つの駅を4校が協力して清掃しました。生徒たちは落ち葉掃きやトイレ掃除、窓ふき等に熱心に取り組み、日ごろからお世話になっている地域の皆さんへ感謝の気持ちを込めたボランティア清掃活動ができました。

由布市連携型中高一貫教育『地域報告会』



12月15日に、「由布市連携型中高一貫教育地域報告会」を実施しました。これは、中高6年間を見通した教育活動のあり方など、由布高校と湯布院・庄内・挾間中学校が4年間取り組んできた研究内容の成果や課題を明らかにすることで、地域に根ざした連携型中高一貫教育を推進することを目的として実施したものです。由布高校および市内3中学校の保護者と2学年全生徒など約400人が参加しました。当日は体育館で研究報告が行われ、全学年の公開授業(1年生は数学・英語の乗

り入れ授業)参観があり、その後、部活動披露として、郷土芸能部と吹奏楽部による発表が行われました。

お知らせ

1月14日(月)～18日(金) 2学年修学旅行
1月16日(水) 文字力テスト
1月18日(金) 大学入試センター試験受験者激励会
1月19日(土) 大学入試センター試験 進研模試(1年)
1月20日(日) 大学入試センター試験 情報処理検定試験

1月21日(月) 2年生振り替え休業
1月23日(水) 文字力テスト
1月26日(土) 土曜講座 進研模試(1・2年)
1月27日(日) 簿記検定試験
1月28日(月)～31日(木) 卒業考査

ハッピー1月バースデー

あなたが生まれた大切な日

1月の誕生花＊ローズマリー・サフラン など



かりう そうし
狩生 奏志くん

平成22年1月29日生 庄内町庄内原

トーマスと神楽の
大好きな奏くん。いっぱい遊んで
いっぱい食べてお父さんのように
心も体も大きな男になってください。
妹の葵衣ちゃんと仲良くしてね。

宋ちゃん、
2歳の誕生日おめでとう！
これからも明るく元気な
宋ちゃんいてね♡
ママとパパの宝物♡♡

つるはら そうすけ
鶴原 宋佑くん

平成23年1月18日生 挾間町古野



たつかわ りょうが
立川 凌雅くん

平成24年1月13日生 湯布院町中川

笑顔に毎日やされます。
心のやさしい
素敵な子に育ってね。
産まれてきてくれてありがとう。

※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総務課(☎097-582-1111 内線208)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されることがない方とします(先着順)。

ゆふいんチャレンジクラブが最優秀賞

11月23日、大分県立総合体育館で県内26地域約1,300人の参加により総合型スポーツクラブの交流会が開催され、プラカードの部でゆふいんチャレンジクラブが二年連続の最優秀賞を受賞しました。当日は、体育館全体が笑顔と歓声に包まれました。



笑顔がいっぱい!!

『ゆふいん軽スポーツ交流会』

12月6日、湯布院地域総合型スポーツクラブ・ゆふいんチャレンジクラブ主催による「ゆふいん軽スポーツ交流会」が湯布院海洋センターで行われました。湯布院町内から約50人の参加があり、囲碁ボールや太極柔力球、ソフトペタンク、卓球バレーの4種目を体験し、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。



第21回湯布院ボーナスカップミニバレーボール大会

12月11日、湯布院B&G海洋センター体育館において、第21回湯布院ボーナスカップ・ミニバレーボール大会が開催され、6チーム合計70人が参加し白熱した試合が繰り広げられました。



▲優勝 チョッパー

- ◆優勝 チョッパー
- ◆準優勝 翔
- ◆3位 温湯

第19回挾間町自治区対抗男女混合9人制ソフトバレーボール大会

11月25日、挾間体育センターにおいて10チームが参加しました。A部・B部各5チームずつに別れ、予選・決勝のリーグ戦で熱戦を展開しました。

試合結果は次のとおりです。



▲A部 優勝 古野郷



▲B部 優勝 サントピアV

- ◆A部
優勝 古野郷
準優勝 喜多里、第三位 上市A
- ◆B部
優勝 サントピアV
準優勝 サントピアX、第三位 下市

第41回挾間町自治区対抗町内一周駅伝大会

12月2日、挾間中学校をスタート・ゴール会場として、10区間総距離22.5kmで開催されました。10区間総合の部には7チーム、後半5区間ハーフの部には5チームが加わり、1本のタスキを繋ぐため沿道から多くの声援を受けながら健脚を競いました。



▲総合の部優勝 下市A



▲ハーフの部優勝 サニータウン挾間B

- ◆総合の部
優勝：下市A
準優勝：上市A 第三位：上市B
- ◆ハーフの部
優勝：サニータウン挾間B
- ◆区間賞
1区：下村英治(下市A)、2区：小池隼人(上市B)、3区：山下直宏(上市A)、4区：柳田雅弘(下市A)、5区：高橋和揮(下市A)、6区：三浦通(上市A)、7区：立川知弥(谷東部)、8区：本中陸(サニータウン挾間B)、9区：橋本進吉(下市A)、10区：麻生勇介(下市A)

まちがどズ〜ンアッパ

書道展

書くことの楽しさを！〜大分県美協書道部会由布支部〜

11月22日から25日にかけて、湯布院公民館ロビーで第5回由布支部書道展が開催されました。今回は県美協由布支部会員ならびに準会員15人に加え、寿楽苑の有志が力作を展示。多くの観覧者が見学に訪れ盛況でした。佐藤さんは開催にあたり「日本の伝統文化である『書』を多くの人々に広めたい。また、子どもたちにも文字に対する興味・関心を持ってもらいたい」と話しました。今後も佐藤さんは書くことの楽しさを伝え広めるため、毎年由布支部書道展などを開催していくとのことです。



大分県美協書道部会由布支部会長佐藤孝（啓巒）さん（写真右）と同副会長御幡美智子（紅雲）さん（写真左） ▲



ひまわりコールの皆さんによるコーラス。市長も急遽出演されました。



文化

文化の振興と継承を

12月2日、今年で26回目となる歳末助け合い・チャリティー文化芸能発表会が開催されました。開会行事が終わると、あなみ保育園によるソーラン節で発表会がスタート。阿南幼稚園・西庄内幼稚園によるオペレッタ、民舞、コーラスなどさまざまな演目が行われ、会場からは拍手が巻き起こりました。午後に入り、民謡や太極拳教室、演劇などが行われ、最後には阿蘇野神楽座が「大蛇退治」を披露し、今年の文化芸能発表会の幕を閉じました。

◀入場料等の益金の一部が、社会福祉協議会に寄付されました。▶

成長

赤ちゃんハイハイコンテスト開催！

11月25日、挾間町のイオン挾間店で由布市すくすく感謝祭赤ちゃんハイハイコンテストが開催されました。同コンテストではハイハイの部27人、ヨチヨチの部19人がエントリー、由布市外からも多くの参加者が集まりました。由布市の保健師による赤ちゃん体操で体をほぐし、司会者の掛け声で一斉にスタート！両親の呼ぶ声に応え全力で突き進む赤ちゃん、明後日の方向にハイハイする赤ちゃん、呼んでも微動だにしない赤ちゃんなど、赤ちゃんの一つひとつの動作に会場からは歓声が上がりました。



◀運動する前に入念に体操！

連覇

源流はさま太鼓が全国大会へ

11月25日、はさま未来館で第15回日本太鼓ジュニアコンクール大分県大会が行われました。当日は12団体が出場し、約600人が応援に駆け付けました。大会では前回優勝チームの源流はさま太鼓も出場。昨年3月に行われた全国大会で準優勝・総務大臣賞を獲得した腕前を披露し、迫力の演奏で2連覇を成し遂げました。源流はさま太鼓は今年3月に石川県で開催される全国大会に出場が決定しました。さらなる活躍を期待しています！

◀いざ、全国大会へ！



講演

勇気を出して挑戦を

12月7日、庄内中学校においてロンドンパラリンピック陸上競技日本代表で、同校卒業生の中西麻耶さんの人権講演会が行われました。中西さんが自身の体験を交えながら、夢を見続けること、勇気を出して挑戦することの大切さなどを訴えると、生徒たちは真剣に耳を傾けました。中西さんは講演の最後に、4年後のオリンピック出場を目指すことを宣言。「皆さんと一緒に新たな挑戦をしていきたい」と決意を述べました。

生徒に語りかける中西麻耶さん▶



継承

伝統の塚原甘酒まつり

12月11日、湯布院町塚原で450年以上も前から伝わる伝統のお祭り、塚原甘酒まつりが行われました。男能濃松神社（霧島神社）で神事が行われた後、今年できた新米で作られた甘酒が地域住民や観光客に振る舞われました。この甘酒を飲むと1年間無病息災で過ごせるといわれており、集まった人々は雪の積もる境内で冷えた体を温めました。神社での配布が終わると、杜氏や六尺らは甘酒を入れた桶を担いで地区内をまわり、希望者に分けていきました。

▲温かい甘酒でほっと一息。



啓発

一人で悩まず相談を～女性に対する暴力をなくす運動～

配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は人権を侵害するものであり、男女共同参画社会の実現を目指す上で克服すべき重要な課題です。毎年11月12日からの約2週間「女性に対する暴力をなくす運動」が全国一斉に実施されることから、由布市でも11月27日、市男女共同参画審議会委員と市女性団体連絡協議会の皆さんと協力して、市内のスーパー3ヵ所でチラシ等を配布して女性への暴力根絶を呼びかけました。



長寿

100歳を迎えて

12月6日、100歳を迎える佐藤キヨさん（挾間町向原）のお祝いをするため、首藤市長が若葉苑を訪れました。若いころは俳句や文章を書くことが好きで、ずっと農業をしてきたという佐藤さん。ご家族の方からは、いつも牛乳や養命酒を飲んでいたことが長生きできた秘訣かもしれないと伺いました。佐藤さんは首藤市長がお祝いの言葉を送ると、うれしそうにうなずいていました。

◀佐藤さんは、誕生日を迎えた3日後、12月9日にお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りします。



木綿の山通信～歴史民俗資料館報～

vol.
10

陣屋の村歴史民俗資料館一階の展示室のほとんどは、江戸時代以後の農具の展示で占められています。今回は、農具のうち田畑の起耕に使う鍬と鋤(犁)について歴史とともに紹介します。

【用具の変遷】

水田の荒起しや代つくり作業は、機械化が進むまでは農作業の中で最も厳しい労働の一つでした。この作業は人力や畜力で行われ鍬や鋤(犁)が用いられます。鍬はわが国の農具の代表的なものです。弥生時代初期



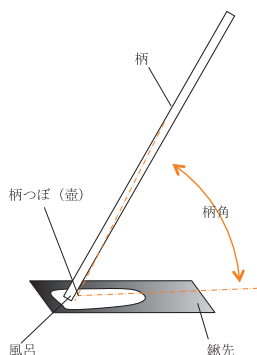
▲農機具展示風景

の木製鍬から弥生時代中期には刃先の鉄器化が始まり古墳時代には木の床に鉄製の刃先をはめた風呂鍬の形が出現します。戦国時代から江戸時代になると、小農経営を支える重要な用具として多くの改良がされました。

一方人力で行う鋤に続いて、平安時代に荘園が発達するにつれ、畜力を使う鑄鉄製の刃先をつけた犁が用いられ、その後、改良が重ねられますが、昭和30年代に小型耕転機の出現により、その役割を終えることになります。

<鍬>

鍬は、構造上から木鍬・風呂鍬・金鍬に、形態上から股鍬・平鍬・窓鍬に、機能上から打ち鍬・引き鍬・打ち引き鍬に大別できます。鍬の機能は形状とともに、主として柄と刃先とのなす角度により決まったようです。昔から“一里違えば鍬が違う”と言われるように、使用する地域の土質の違いによって角度と形状が決まり、一般に重質土で硬い土の場合は柄角度が鈍く、軽質土で柔らかな土の場合は、柄角度が鋭いようで、使用地の傾斜の具合にも関係したようです。柄角度が60～85度が打ち鍬、柄角度30～40度が引き鍬、その中間は打ち引き鍬と言われたようです。木製の鍬は東北地方や湿地地帯で用いられ、鍬身を細くU字形に削って鉄の

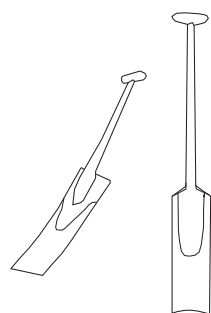


▲鍬の説明

鍬先を嵌めたものが風呂鍬です。これに対し鍬身を一枚の鉄板で作ったものが金鍬で明治以降、洋鉄の導入によって一般に普及しました。鉄の刃先を3本、4本にした股鍬を備中鍬とも呼びますが、これは江戸時代に普及し、水田の荒耕しに使われました。

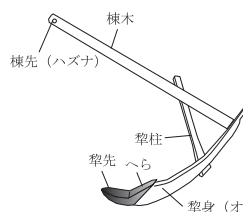
<鋤>と<犁>

鋤が身体を中心に円弧をかくて土中に打ち込まれるのに対し、鋤は直線的に土中に刃先が突きこまれるため、深耕用として掘る作業に用いられました。鋤には、鋤身に対し直線的に柄のついた江州型、鋤身に鋭角に別材の柄をつけた踏鋤があります。畜力を利用した犁は、犁床の形態から無床犁・短床犁・長床犁に分けられ、犁先の構造から単用犁・

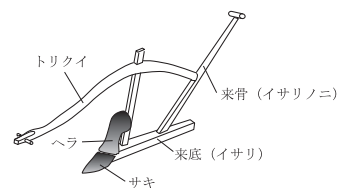


▲江州鋤

▲踏鋤

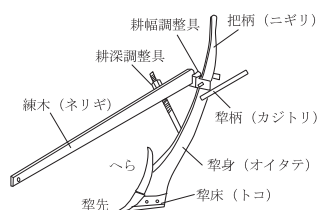


▲無床犁



▲長床犁

抱持立犁とも呼ばれた無床犁や長床犁の使用が多かったようです。明治以後、耕深の調節の自由と使用時の安定度から改良されたのが短小犁で、近代犁はこの形式を元にさらに改良したものです。単用犁・



▲短床犁

双用犁とは、犁先のへらの部分が一方方向にのみ土を反転させるものが単用犁で、左右両方向に土を反転できるものを双用犁といいます。犁は、畜力を利用するところから湿地地帯には不向きで、わが国の犁の本格的な使用は、水田の乾田化に伴うものでした。

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 社会教育課文化振興係

☎ 0977-84-2604

ひろげよう学びの輪

公民館からの学習情報 vol.45

学び(生涯学習)の拠点である公民館の情報を、毎月このコーナーで紹介しています。
あなたに役立つ学びの情報が、きっとあると思います。

問い合わせ

挾間公民館(はさま未来館) ☎097-583-1118

庄内公民館 ☎097-582-0214

湯布院公民館(中央公民館) ☎0977-84-2604

由布市では、学校・家庭・地域が一体となって心豊かで健やかな子どもたちを育むため「協育」に取り組んでいます。

今回は、その協育の取り組みの中から、公民館で行っている2つの事業について紹介します。

放課後子ども教室事業

この事業は、放課後や長期休暇などの子どもたちの安全・安心の居場所と、体験活動を提供する場として実施されています。公民館と地域の団体が手を結んで実施しており、挾間地域では「はさま未来クラブ」、庄内地域では「あつまるクラブ」、湯布院地域では「青少年ボランティアサポートセンター」の3団体が子どもたちの居場所ならびに体験の場づくりを行っています。

3団体に所属している地域のボランティアの方々が、公民館や学校へ出向き、子どもたちの体験活動のアドバイザーとして、また活動中の子どもたちの安全を見守る安全管理員などとして活躍しています。



湯平ジュニアワーク
竹とんぼづくり



大津留子ども教室
お正月飾りづくり



学案多塾
米粉クッキング教室

学校支援活動

現在、学校教育活動の中で地域の皆さんのお力をお借りしています。

まず学校が、「こういうことができる人を紹介して欲しい」と各公民館に配置されている地域協育コーディネーターに相談すると、コーディネーターが地域の皆さんに声をかけ、学校の要望に合った方々を派遣する取り組みです。

昨年度は実際に市内全域で延べ1464人の方々に学校に出向いていただき、学習支援や環境整備、学校行事の支援などに協力していただきました。



西庄内小学校3年生
石臼で黄な粉づくり



谷小学校
書道の指導



湯平小学校
朝の算数ドリル丸つけ

今は昔のように、違う年齢の子どもたちが集まって遊んだり、地域の方々と触れ合う機会がほとんどなくなりました。そういった集団の中で学んでいた知識や身につけていた知恵が、今の子どもたちに身につけておらず、今まで伝わってきた伝統や技術などが失われていく可能性もあります。

体験をする場合は公民館や学校で作ることはできますが、伝統や技術を後世に伝えていく先生として、多くの地域の皆さんのお力が必要です。「自分が子どもたちに教えるなんて」と思わず、子どもたちと遊ぶという気持ちで、ぜひ一度それぞれの公民館に足を運んでくださるとうれしく思います。子どもたちと一緒にお待ちしています！

DEAR ディア

由布市立図書館 〒879-5506 由布市挾間町挾間104番地1
(はさま未来館2階・3階) ☎097-586-3150

庄内図書館 〒879-5406 由布市庄内町西長宝412-1
(庄内公民館1階) ☎097-582-0214

湯布院図書館 〒879-5102 由布市湯布院町川上3758-1
(湯布院公民館2階) ☎0977-84-2604

明けまして おめでとうございます

由布市立図書館・庄内図書館・湯布院図書館は、文化活動の拠点として、地域の知的財産を守り、利用者の皆さんの多様なニーズに応えられる図書館づくりを目指して、職員一同きめ細やかなサービスの充実に努めてまいります。

今後とも一層のご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

「日本を代表する童話作家 後藤檣根」

由布市立図書館では、3階郷土資料展示コーナーにて、後藤檣根の常設展示を行っています。詩人・童話作家・児童文化活動家・童話作家の育成・大学教授など、多面的な活動を続けた後藤檣根。今回は、「童話作家」としての後藤檣根を紹介します。



明治41年から平成4年。由布市挾間町下市出身。戦前から童話作家として活躍。戦後の混乱の中、「子どもたちの心を育てたい」という思いから、昭和21年2月、「日本童話会」を設立しました。5月には、「日本童話会」の機関誌『童話』を創刊。『童話』の編集に力を注ぐとともに、若い作家の育成にも努めました。『童話』は平成4年3月号まで発行され、ここから多くの童話作家が世に出ました。
《代表的な作品》『光に立つ子』『村童日記』『ヨイ子ニヨイユメ』『僕等は國の子』『黒潮の子』『ハル ナツ アキ フユ』『月夜ノヨイユメ』『千里眼物語』『のびゆく子』『春を待つどんぐり』『ちょうちょうのゆめ』など

由布市立図書館・庄内図書館・湯布院図書館

蔵書点検が始まります 2月19日(火)～2月28日(木)

上記の期間、蔵書点検のため休館します。長期間の休館で大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

返却日を過ぎた本をお持ちの方は、お早目にご返却ください。また、本を紛失・破損・汚損した場合は、各図書館までお申し出ください。よろしくお願いいたします。

ブックポストをご存じですか？

由布市立図書館・庄内図書館・湯布院図書館には、「ブックポスト」が設置されています。開館時間外に本を返却される場合は、「ブックポスト」をご利用ください(大分県立図書館など他館の本・紙芝居・付録のCD類・雑誌の返却はできません)。設置場所・利用時間などは、各図書館によって異なりますので、次の利用案内をご確認ください。

由布市立図書館

設置場所
はさま未来館1階北側入口(宿直室横)
はさま未来館3階入口横(事務室横)
利用時間
24時間いつでもご利用になれます。



庄内図書館

設置場所
庄内公民館ロビー
利用時間
午前8時30分～午後5時
(水曜日 午前8時30分～午後10時)
※年末年始・祝日・庄内公民館休館日のご利用はできません。



湯布院図書館

設置場所
湯布院公民館ロビー
利用時間
午前9時～午後10時
(土・日・祝日 午前9時～午後5時)
※年末年始のご利用はできません。



由布市立図書館 1月企画展示 「2013年を予測する」

新しい年がはじまりました。今年はどんな1年になるのでしょうか。政治・経済・国際情勢・占い…さまざまな視点から、2013年を予測してみませんか。ぜひ、お立ち寄りください。

※1月27日(日)まで

1月テーマ展示

由布市立図書館 『新年』
庄内図書館 『読むご飯』
児童のコーナー 『図書館・本屋さん』
湯布院図書館 『歌』
児童のコーナー 『あそび』

1月のカレンダー<3館共通>

休館日

<http://library.yufu-city.jp/> mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月休館日 4日(月)・11日(祝)・18日(月)

蔵書点検 19日(火)～28日(木)

おはなし会

由布市立図書館 第3水曜
1月16日(水)・2月13日(水)

庄内図書館 第3日曜
1月20日(日)・2月17日(日)

湯布院図書館 第3木曜
1月17日(木)・2月21日(木)
2月16日(土) 読書まつり2

開館時間

由布市立図書館・湯布院図書館
火～金 午前10時～午後6時
土・日 午前10時～午後5時

庄内図書館
火～日 午前9時～午後5時

休館日(3館共通)

毎週月曜日・毎月最終火曜日・祝日・年末年始

[illegible]

眠眠



さくら



幸



117



むぎ



春





相 談

由布市無料相談のお知らせ

【行政相談】担当：行政相談委員

●国の行政全般に関する要望やお困りごと

はさま未来館 2月 2日(土) 午前9時～正午

庄内庁舎 2月 1日(金) 午前9時～正午

湯布院庁舎 2月20日(水) 午前10時～正午

【不動産相談】担当：宅地建物取引主任者

●土地の境界等、不動産全般に関すること（電話相談可能）

庄内庁舎 2月 4日(月) 午前8時30分～正午

【司法書士市民相談】担当：司法書士（予約者優先）

●登記、相続、金銭トラブル等法律に関すること

挾間庁舎 2月12日(火) 午後1時30分～午後4時

庄内庁舎 2月20日(水) 午後1時30分～午後4時

湯布院庁舎 2月 5日(火) 午後1時30分～午後4時

【行政書士相談】担当：行政書士

●遺産相続、農地、温泉、成年後見等のお悩みごと

挾間庁舎 2月15日(金) 午後1時～午後4時

庄内庁舎 2月 8日(金) 午後1時～午後4時

湯布院庁舎 2月 1日(金) 午後1時～午後4時

問い合わせ 総務課総務係

☎097-582-1111(内線205)

2月は「相続登記はお済みですか月間」です

期間 2月1日～2月28日

(土日・祝日はお休み)

相談窓口 各司法書士事務所

相談内容 遺産分割、遺言、相続分など相続にまつわる問題と登記手続き

※期間中の相談は無料です。

問い合わせ 大分県司法書士会

☎097-532-7579

無料労働なんでも相談会

パートの有給休暇・賃金未払い・雇用保険の問題・長時間労働・パワハラ被害・突然の解雇・退職強要など

日時 2月7日(木) 午前11時～午後3時

※予約不要

相談場所 湯布院コミュニティセンター学習室

問い合わせ 大分県労政・相談情報センター

☎097-532-3040

こころの相談日

●日時 1月25日(金) 午前10時～正午(要予約)

相談場所・問い合わせ

中部保健所由布保健部 ☎097-582-0660

●日時 2月15日(金) (要予約)

面接相談 午後1時～午後2時30分

電話相談 午後3時～午後4時30分

相談場所・問い合わせ 挾間健康センター

☎097-583-1111(内線2120)

教室・講座

市民公開講座

日時 2月2日(土) 午後1時30分～午後4時30分

場所 コンパルホール 3階(大分市府内町)

内容 がんストレスマネジメント(受講無料)

問い合わせ

大分大学医学部創薬育薬医療コミュニケーション

☎097-586-6196

点訳・音訳講習会

視覚障がい者が利用する点字・録音図書の製作などに協力していただくボランティアの養成講習会です。受講料は無料です。

開催日時

【点訳】毎週金曜日【音訳】毎週火曜日

いずれも4月から1年間、午前10時～正午

開催場所 大分県点字図書館(大分市中島東)

応募条件 原則として、講習会を毎回受講できる人。パソコンをお持ちで簡単な操作ができる人。講習会終了後は、点字図書館における点字図書や録音図書の製作に協力できる人。

申込期限 2月15日(金)

申込方法 講習会名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、往復はがきで申し込んでください。

申込先・問い合わせ

大分県点字図書館(大分市中島東1-2-28)

☎097-538-0399

募集

大分県立聾学校幼稚部入学者募集

募集期間 2月4日(月)～2月15日(金)
午前9時～午後4時(土日・祝日をのぞく)
郵送の場合は書留でお送りください。
入学希望者には、2月下旬に面接を行います。
詳しくは教頭の首藤までお問い合わせください。
申込先・問い合わせ
大分県立聾学校(大分市東大道2丁目5-12)
☎097-543-2047
FAX097-546-2111

大分県立盲学校幼稚部入学者募集

出願期間 2月4日(月)～2月15日(金)
入学希望者面談 2月18日(月)～2月28日(木)の中の1時間程度
詳しくは教頭までお問い合わせください。
申込先・問い合わせ 大分県立盲学校
(大分市金池町3丁目1番75号)
☎097-532-2638
FAX097-532-2636

大分県立盲学校高等部生徒募集

高等学校(普通科)に準ずる教育、知的障がい教育特別支援学校に準ずる教育、または「あん摩・はり・きゅう師」を目指す職業教育を行います。
出願期間 2月18日(月)～2月22日(金)
面接・適性検査 3月5日(火)
学力検査 3月12日(火)
詳しくはお問い合わせください。
申込先・問い合わせ 大分県立盲学校教務係
(大分市金池町3丁目1番75号)
☎097-532-2638
FAX097-532-2636

田北奨学会奨学生募集

平成25年度の奨学生を募集します。
出願期間 2月4日(月)～3月29日(金)
対象者 由布市庄内町在住の方で、高校生、短大、大学、専門学校、大学院生。
詳細は事務局までお問い合わせください。
問い合わせ 田北奨学会事務局
☎097-582-1111(内線313)



お知らせ

産業別最低賃金が変わりました

産業別最低賃金は、地域別最低賃金(653円)とは別に、県内の特定の産業について適用される最低賃金です。清掃・片付けの業務に主に従事される方、18歳未満または65歳以上の方など一部の方を除き、次の金額以上の賃金を払わなければなりません。

効力発生日：平成24年12月25日

業 種	最低賃金額(1時間)
鉄鋼業	788円
非鉄金属製造業	782円
電子部品・デバイス・電子回路電気機器器具、情報通信機械器具製造業	713円
自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	763円
各種商品小売業	691円
自動車(新車)小売業	723円

詳細はお問い合わせください。

問い合わせ

大分労働局賃金室 ☎097-536-3215

めじろん共創応援基金 設立記念シンポジウム

日時 1月25日(金) 午後1時～午後5時
場所 アイネス2階大会議室(大分市東春日町1-1)
内容 ファンドレイジングフォーラム・シンポジウム
対象 社会貢献活動に関心のある企業・団体・個人
講師 日本ファンドレイジング協会 事務局長 徳永洋子氏、東京おもちゃ美術館 館長 多田千尋氏他
申込先・問い合わせ
一般財団法人おおいた共創基金
☎097-556-3116
大分県消費生活・男女共同参画プラザ県民活動支援室
☎097-534-2052

「庄内町の里道ウォーク」のご案内(小雨決行)

庄内町の里道を一緒に歩きませんか。健康な身体作りを目指して、庄内庁舎付近の里道をゆっくり歩きます。
日時 2月3日(日) 午前9時30分集合・出発
集合場所 市役所庄内庁舎 駐車場
持参する物 帽子、水筒、雨具、タオル等
参加費 一般：200円(スポーツ保険等)
会員：100円

問い合わせ

由布高原ウォーキング協会事務局 竹田
☎0977-84-2850